

女性活躍推進に優れた企業として、 令和2年度「準なでしこ」に選定

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、2021年3月22日、経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定する、令和2年度「準なでしこ」に選定されました。

2016年より組織活性化を目指した経営戦略としてダイバーシティ推進に取り組んできたことが評価され、昨年の「なでしこ銘柄」選定に続き、2年連続2度目の選定となります。



当社では、経営トップのコミットメントのもと、上層部から意識改革のための研修を実施するとともに、柔軟な働き方の実現に向けてDX（デジタルトランスフォーメーション）による生産性向上等にも取り組んでいます。

これまでの常識や固定観念に縛られない、新たな働き方を積極的に取り入れており、緊急事態宣言の発出されたコロナ禍においても、Teamsを利用した打ち合わせや、印鑑を廃止した社内ペーパーレス化システムの導入により、テレワーク体制にスムーズに移行することができました。

女性社員の活躍推進にあたっては、要職登用（役員、支店長、グループ会社監査役）や管理職登用を積極的に行っているほか、職種や支店ごとに「女性活躍推進役」を配置し、女性が活躍するための環境整備やキャリア形成支援などの活動を活発に行っています。また、育児支援制度では、早期復職支援手当の支給などの法定を上回る制度や、企業主導型保育所の導入など、女性社員が働きやすい環境づくりにも取り組んでおり、2015年には厚生労働省東京労働局長から子育てサポート企業として「くるみんマーク」を、2016年には厚生労働大臣から女性活躍推進に関する状況などが優良な「えるぼし」企業として、最上位にあたる3段階目の認定をそれぞれ受けています。

当社では、今後も女性の活躍にとどまらず、ジェンダー、信条、国籍、障がいの有無、性的指向等を問わず多様な価値観を認め合い、会社の持続的な成長のためにダイバーシティ&インクルージョンを含むESGの取り組みを強化してまいります。

● 「なでしこ銘柄」「準なでしこ」について

「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、2012年度より「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとした制度で、「準なでしこ」、は全体順位上位15%程度以上のスコアの企業のうち、「なでしこ銘柄」として選定されなかった企業を、業種枠に関わらず選定されます。今年度は「なでしこ銘柄」45社、「準なでしこ」19社が選定されています。

【ご参考】

● 経済産業省プレスリリース

令和2年度「なでしこ銘柄」「準なでしこ」を選定しました

-女性活躍推進に優れた上場企業64社を選定!!-

URL <https://www.meti.go.jp/press/2020/03/20210322001/20210322001.html>

● 当社 ダイバーシティ&インクルージョン推進

<https://www.exeo.co.jp/company/sustainability/diversity/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社協和エクシオ 総務部 CSR・広報室

TEL : 03-5778-1075 E-mail : koho@hqs.exeo.co.jp